

貨物鉄道輸送 活用状況と現状の課題

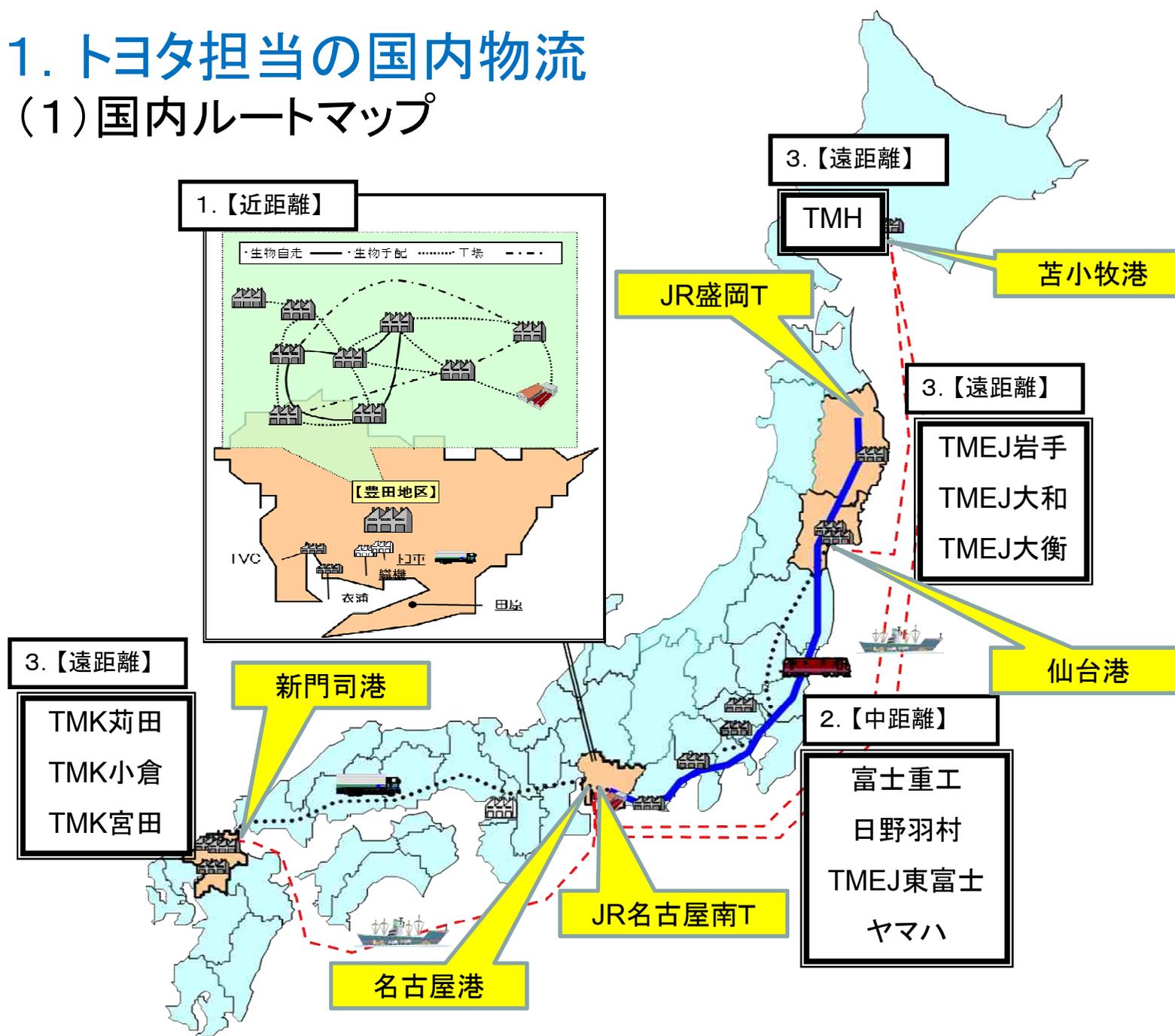
平成27年5月29日

トヨタ自動車株式会社 生産部品物流部長

熊沢 洋一

1. トヨタ担当の国内物流

(1) 国内ルートマップ



1. トヨタ担当の国内物流

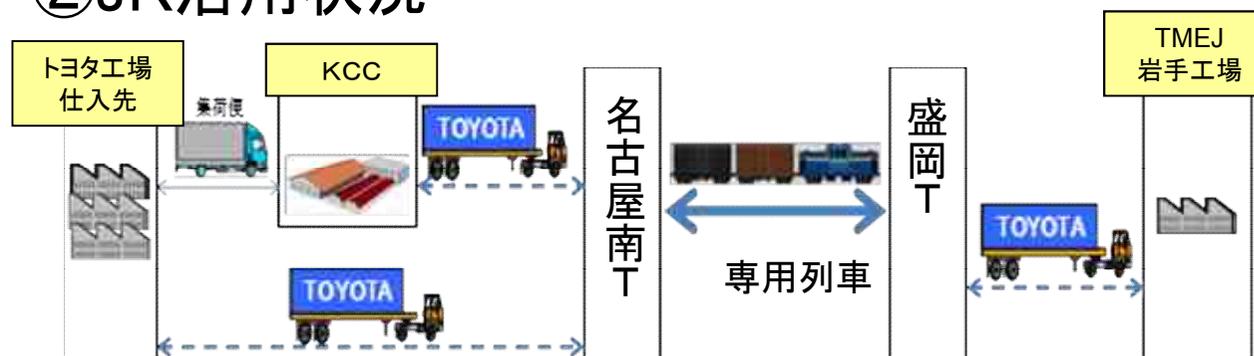
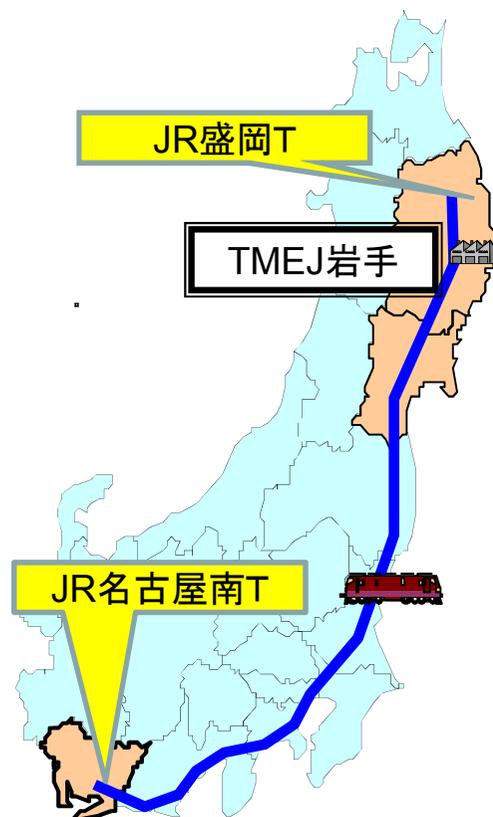
(2) TMEJ岩手向JR輸送について

① JR活用の背景

- ・2006年に船輸送よりJR輸送へ切替
- <従来モード(船+トレーラー)との比較>

コスト	リードタイム	CO2
同等	優位	優位

② JR活用状況



日当たり荷量 (m³)

	全(陸・船)	JR
トヨタ	1,050	600
仕入先	1,050	700
合計	2,100	1,300



1. トヨタ担当の国内物流

(3) JR輸送利用状況とメリット

①輸送品質

- ・JR輸送中の荷崩れ等、部品へのダメージ 0件
- ・JR輸送中の事故(脱線、衝突等) 0件
- ・平常時は定刻運行 ±1時間以内

②遠隔地への大量輸送可

- ・ドライバー不足解消へ寄与

③CO2排出量削減に寄与



<ダイヤ表>

	↓名南貨発昼↓		↓名南貨発夜↓		↑盛岡夕発夜↑	
	着	発	着	発	着	発
名古屋南		11:38		22:50	13:59	
笠寺	12:06	12:35	23:20	23:42	13:16	13:32
西浜松	14:27	15:15	0:53	1:28	11:29	11:40
静岡貨物	16:30	17:21	2:32	2:34	9:50	9:58
熱海	—	18:47	—	3:28	—	8:29
横浜羽沢	—	19:47	—	4:26	—	7:27
新鶴見信	20:01	20:46	4:42	4:46	6:24	7:13
大宮操	—	21:53	—	5:51	—	5:25
宇都宮夕	—	22:57	—	6:46	—	4:38
黒磯	0:18	0:28	7:52	8:02	3:38	3:52
郡山夕	1:14	2:40	9:02	9:46	2:38	2:49
東仙台信	4:23	4:26	12:30	12:32	0:43	0:46
盛岡夕	7:15		16:35			22:40

2. 昨年のJR輸送障害

- ◆台風通過に伴い東海道本線で土砂崩れ発生 ⇒ 不通
- ◆トヨタの対応
 - ・陸上トラックによる代替輸送を実施
 - ・代替輸送用のトラックをデイリーで手配（トヨタ、トヨタ輸送、日通）

3. 課題

- (1) 天災(台風等)、事故発生時でのリスク対応
 - ①復旧情報の早期提供
 - ②代替輸送のための環境整備
 - ・代替駅、載せ替えスペース確保等
 - ・迂回路線の列車本数確保
 - ・代替輸送時の特殊車両通行許可申請の簡素化
- (2) 量変動への柔軟な対応(例:混載の検討)
- (3) 利便性向上、輸送コスト低減への取組み
 - ・31ftコンテナ汎用化、31ft取扱駅の拡大・整備